



「知への初々しい憧れと畏敬の念」

～子どもの学びを支える教師力・学校力の強化～

校長通信第151号

令和4年12月12日

スリランカ コロンボ日本人学校との交流

12月9日（金）第6校時に、6年生は、スリランカの1～9年生（小1～中3のこと）11人とオンラインで交流しました。はじめはどうなるのだろうと緊張した子どもたちでしたが、さすがは子どもです。すぐに仲良くなっていました。

この交流が実現したのは、本校に在籍している生がコロンボ日本人学校に赴任しているからです。柴田先生からお話をいただき、交流が実現いたしました。嬉しい限りです。

交流は、コロンボ日本人学校の子どもの司会で始まりました。スリランカの学校のことを紹介してくれます。次のことを、本校の子どもたちは知りました。

- ・7時間授業である。
- ・大規模なデモがあり、政治が不安定になっている。
- ・宝石がたくさん採れる。
- ・海がきれい。
- ・人が優しい。
- ・辛いスリランカカレーがあり、手で食べる。
- ・世界文化遺産のシーキリアロックがあり、昔王様が住んでいた。
- ・インコ、カワセミ、オオトカゲが生息している。
- ・トゥクトゥクという乗り物がある。



たくさんの紹介の後、クイズを出し合い、互いに楽しみ、交流を深めました。互いのことをはじめ、お互いの国、文化、学校などのことを深く知ることができました。今後更に交流が深まることを期待します。